

報道各位

2026年8月12日
株式会社インプレス

インタラクティブなデジタルサイネージをゼロから構築！

『はじめてのデジタルサイネージ開発入門』発行

技術の泉シリーズ、8月の新刊

インプレスグループでIT・デザイン関連メディア事業を展開する株式会社インプレス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:高橋隆志)は、『はじめてのデジタルサイネージ開発入門』(著者:shima)をインプレスNextPublishingより発行いたします。

最新の知見を発信する『技術の泉シリーズ』は、「技術書典」や「技術書同人誌博覧会」をはじめとした各種即売会や、勉強会・LT会などで頒布された技術同人誌を底本とした商業書籍を刊行し、技術同人誌の普及と発展に貢献することを目指します。

『はじめてのデジタルサイネージ開発入門』

<https://nextpublishing.jp/isbn/9784295605058>



著者: shima

小売希望価格:電子書籍版 1,800 円(税別)／印刷書籍版 2,000 円(税別)

電子書籍版フォーマット:EPUB3

印刷書籍版仕様:B5／カラー／本文 142 ページ

ISBN:978-4-295-60505-8

発行:インプレス NextPublishing

<<発行主旨・内容紹介>>

本書は、Raspberry Pi や Node.js を活用し、インタラクティブなデジタルサイネージをゼロから構築する方法を解説した一冊です。

本書では、基礎知識から実際のアプリ開発までを段階的に学べます。スライドショーや動画再生アプリの作成方法、Live2D を活用したショーケースの実装、さらにはゲームパッドや RFID を使った操作手法まで幅広く取り扱っています。イベント展示の課題やバッテリー運用のノウハウについても詳しく解説し、実際の現場で役立つ知識を提供します。

また、サイネージ運用に必要な機材の選定、ネットワーク環境の構築、トラブルシューティングのポイントまでを丁寧に説明しており、開発から運用までスムーズに進められるようになっています。初心者でも安心して取り組めるよう、具体的なコード例とわかりやすい解説を交えながら、実際に動くアプリを作りながら学べる構成です。

デジタルサイネージの開発に興味のあるエンジニア、クリエイター、ビジネスパーソンの方にとって、実践的な知識が得られる一冊です。

(インプレス NextPublishing は、株式会社インプレス R&D が開発したデジタルファースト型の出版モデルを承継し、幅広い出版企画を電子書籍＋オンデマンドによりスピーディで持続可能な形で実現しています。)

<<目次>>

まえがき / はじめに

第 1 章 デジタルサイネージの基礎知識

第 2 章 シンプルなデジタルサイネージ開発

第 3 章 イベント展示における課題と対策

第 4 章 「インタラクティブな Live2D ショーケース」アプリ開発

第 5 章 「売り子」アプリ開発

第 6 章 より発展した「売り子」アプリ開発

第 7 章 より展示を意識した「売り子」アプリ開発

第 8 章 展示の現場へ持ち込むための最終調整と運用

付録 A イベント展示の事前確認リスト・持ち物リスト

付録 B システム全体の消費電力とポータブル電源の計測メモ(参考値)

付録 C オフライン環境で認識ライブラリーとモデルをローカルへ配信する手順

あとがき / おわりに

<<著者紹介>>

shima

30 代のエンジニア。普段はプログラマとして働きつつ、最近はマネジメントやリリース作業が増えてきた。

Kotlin と Python が好きで、コードを書いている時間が一番楽しい。

大学時代には、技術を学び広めるサークルを立ち上げ、Oculus Rift や Leap Motion、Kinect など新しい技術に興味を持ち、校内で体験会を開催。同時期に MSP(Microsoft Student Partners)としても活動し、

Imagine Cup 2013 の Windows 8 チャレンジ部門に挑戦し、ファイナリストに選出。

社会人になってからは本業に全力を注ぎながらも、趣味のゲーム制作を細々と続ける。技術書典で「面白い！広めたい！」と思ったことを本にしてみたら、お声がけをいただき、書籍化の機会を得ることに。趣味はカメラとフットサル。写真集や動画制作にも取り組み、「作ること」そのものを楽しんでいます。

<<販売ストア>>

電子書籍：

Amazon Kindle ストア、楽天 kobo イーブックストア、Apple Books、紀伊國屋書店 Kinoppy、Google Play Store、honto 電子書籍ストア、Sony Reader Store、BookLive!、BOOK☆WALKER、BOOK TECH

印刷書籍：

Amazon.co.jp

※ 各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

※ 全国の一般書店からもご注文いただけます。

<<技術の泉シリーズについて>>

『技術の泉シリーズ』は、技術者の知見のアウトプットである技術同人誌を底本とした、2017 年創刊の技術書シリーズです。NextPublishing によるスピーディな編集制作とプリントオンデマンドによる 1 冊からの印刷製本により、技術の変化に追従しつつ返品や品切れのないサステナブルな出版モデルを特徴としています。本シリーズを通じて、エンジニアの“知の結晶”である技術同人誌の世界に、より多くの方が触れていただくきっかけとなることを目指しています。



【株式会社インプレス】 <https://www.impress.co.jp/>

シリーズ累計 8,000 万部突破のパソコン解説書「できる」シリーズ、デザイン・グラフィック関連の書籍ブランド「MdN」、「デジタルカメラマガジン」等の定期雑誌、IT 関連の専門メディアとして国内最大級のアクセスを誇るデジタル総合ニュースサービス「Impress Watch シリーズ」等のコンシューマ向けメディア、「IT Leaders」をはじめとする企業向け IT 関連メディアなどを総合的に展開・運営する事業会社です。IT・デザイン関連出版メディア事業、およびデジタルメディア&サービス事業を幅広く展開しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：塚本由紀)を持株会社とするメディアグループ。「IT・デザイン」「音楽」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【NextPublishing】

NextPublishing は、インプレス R&D が開発した電子出版プラットフォーム(またはメソッド)の名称です。電子書籍と印刷書籍の同時制作、プリント・オンデマンド(POD)による品切れ解消などの伝統的出版の課題を解決しています。これにより、伝統的出版では経済的に困難な多品種少部数の出版を可能にし、優秀な個人や組織が持つ多様な知の流通を目指しています。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレス : PubX 室

E-mail: np-info@impress.co.jp